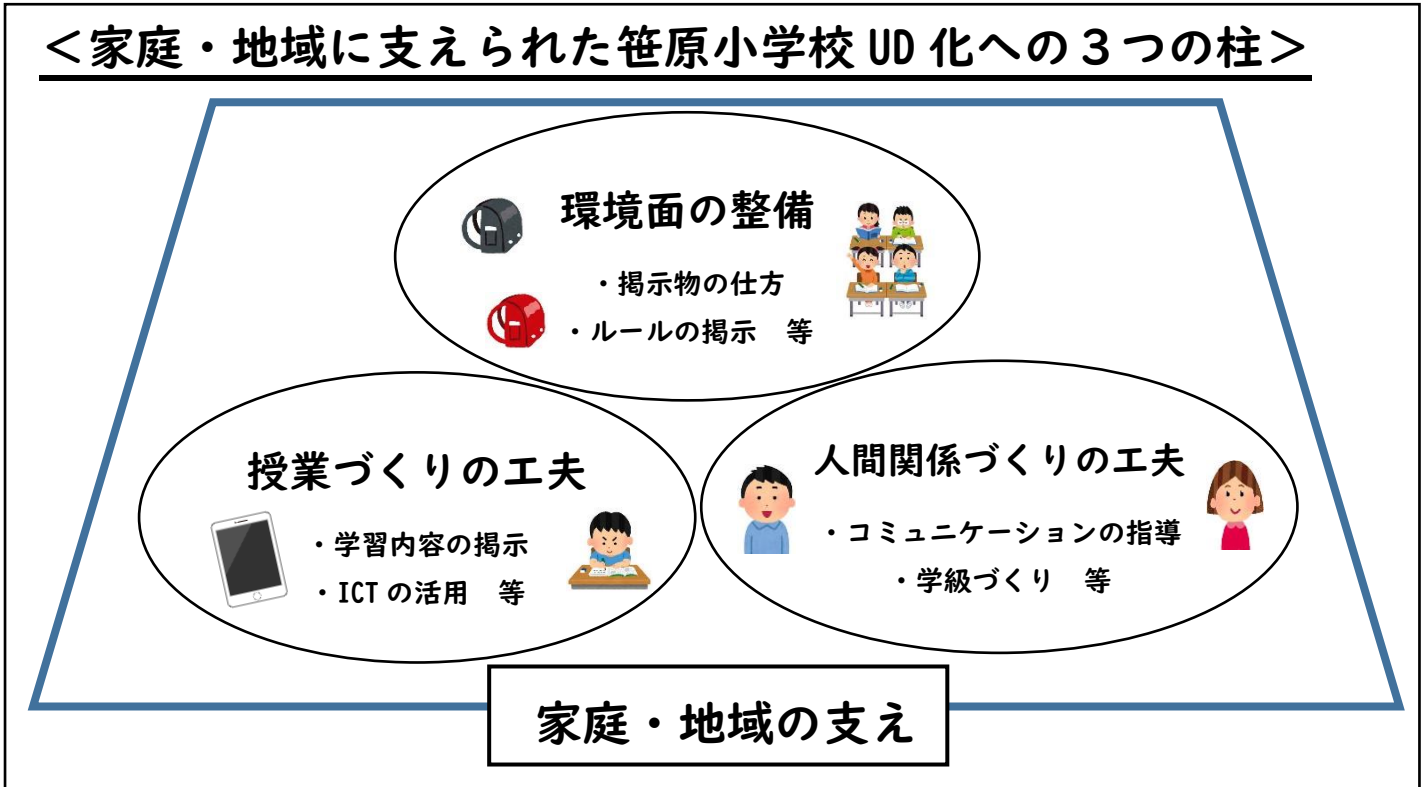


# ユニバーサルデザイン 通信

本校では、どの児童にとっても分かりやすい授業や環境づくりをめざし、「教育のユニバーサルデザイン化（以下UD化）」を図った取り組みを行っています。

今年度から HP にてユニバーサルデザイン通信を配信し、保護者や地域の皆様にも、本校での UD 化への取り組みをご紹介しますことに致しました。

## <家庭・地域に支えられた笹原小学校 UD 化への 3つの柱>



## ★環境面の整備

### ○教室での工夫



- ・その日の予定を明示する
- ・授業で使う場所と予定を線で区切る

いつでも予定を確認でき、見通しを持って授業に取り組むことができる。

また、線で区切ることで、授業の板書と混ざらず、見やすいような工夫がある。



- ・本棚等の棚にカーテンをつける

教室前方にある棚をカーテンでかくすことで、前を向いたときに気持ちが他にいかず、黒板や先生に集中しやすくなっている。



## ○整理整頓の仕方



- ・整理整頓のお手本を掲示する
- ・使いやすく並べるポイントを掲示する

お手本を掲示することで使いやすく整理することができ、整理整頓が苦手な児童にとっても取り組みやすい。



## ○ルールの視覚化

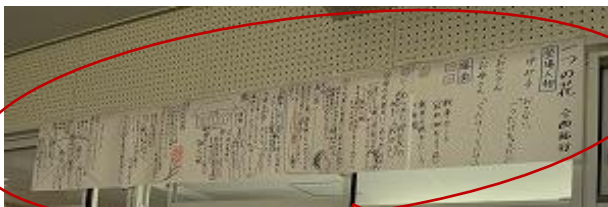


- ・ろう下を左右で色分けしている
- ・右側通行が分かりやすいよう、掲示をしている

左右で色がちがうこと、視覚的にどちらを通るべきかを示していることにより、右側通行のルールを意識しやすい。

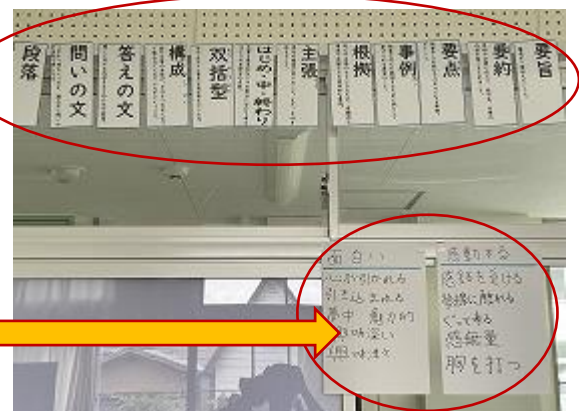
## ★授業づくりの工夫

### ○掲示物



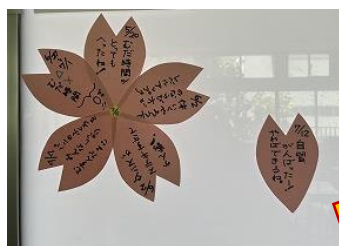
- ・授業で使う言葉を掲示する
- ・これまでの学習の流れをまとめ、掲示する

授業中、分からない言葉や前時の学習を確認したいときに、すぐに見直したり、確認したりすることができる。

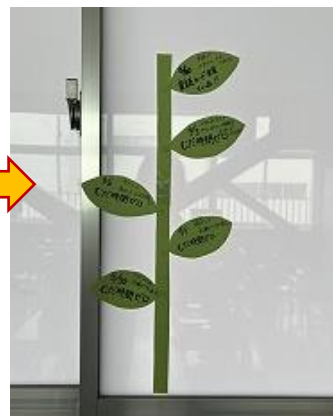


# ★人間関係づくりの工夫

## ○学級の雰囲気づくり



- ・クラスみんなでできたことや頑張ったことを掲示する
- ・頑張ったことが見える評価



クラスみんなで頑張ったことを認め、形に残していくことで、クラスの団結力を深め、協力する楽しさを感じたり、次への意欲につながったりするような工夫がある。

